

# 感染状況・医療提供体制の分析(12月8日時点)

【岡山県専門家有志】  
(東京都統括コメント参照)

詳細



区分	モニタリング項目 *①～③は過去1週間合計		前回の数値 (12月1日時点)	現在の数値 (12月8日時点)	前回との比較	分析コメント
感染状況	①新規陽性者数	総数 (人口10万人当たり)	20人 (1.1人)	4人 (0.2人)	→	総括コメント レベル1. 感染者数は一定程度にとどまっている  新規陽性者は <u>人口10万人当たり0.2人</u> と減少。接触歴不明者も少ない。
		60歳以上 (総数に占める割合)	4人 (20%)	1人 (25%)	→	
	②圏域別 新規陽性者数	県南東部	18人	4人	→	年末年始を迎えるに当たり、イベントの増加、会食の増加など、リスクの高い人流の増加が見込まれる。ワクチン2回接種完了者は県内で75%を超え、3回目接種も始まるが、ワクチン接種推進や接種完了後の感染対策継続など、感染者数を急増させないために、今後も現在の基本的な感染対策の継続が重要である。
		県南西部	1人	0人	→	
		高梁・新見	0人	0人	→	
		真庭	0人	0人	→	
	津山・英田	1人	0人	→		
市中潜在 感染	③新規陽性者 における 接触歴不明者	数	3人	2人	→	
		割合 (③/①)	15%	50%	→	
医療提供体制	④入院患者数 (確保病床における入院割合)		6人 (1%)	4人 (1%)	→	総括コメント レベル1. 通常の体制で対応可能であると思われる
	⑤宿泊療養者数		4人	1人	→	入院患者数、宿泊・自宅療養者数とも減少傾向。通常医療は引き続き安定的に維持・提供できている。
	⑥自宅療養者数		17人	1人	→	
	⑦重症者数		1人	1人	→	